

令和5年度自己評価・学校関係者評価報告書

(学)聖パウロ学園 聖パウロ幼稚園

1. 本園の教育目標

- ① 身体の健康を保ち、たくましく成長する子どもに育てる。
- ② 明るく豊かな心情を養い、神を敬う気持ちを持つ子どもに育てる。
- ③ 友達と仲良く遊び、自立心のある子どもに育てる。
- ④ 自分で考えたり、工夫する態度を養い、のびのびと自由に表現できる子どもに育てる。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

園の教育理念・教育方針の理解を土台にし、保育の質を高めていくために教育内容の見直しと改善、保育内容の充実に積極的に取り組んでいくことを重点目標にする。

「個々を大事にする保育、一人の子どもを全教職員で育てる」保育を実践するための園内研修の充実をめざす。

3. 評価項目の達成目標及び取組状況

	評価目標	評価	取組状況
1	職員の資質向上 「こども理解と チーム保育へ の取り組み」	A	一人の子供を全教職員で育てる保育実践のために、週案の計画にあたり「環境と教師の関わり」について話し合い、育ちの姿を共有してきた。また、可能な範囲で研修会へ積極的に参加し教職員間で共有し学びを深めた。新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行したが、子ども達の安全を最優先として、状況に基づき感染症の対応をとるよう努めた。行事等も段階的に再開した。また、「今まで通りに戻す」のではなく内容を吟味し取り組んだ。同僚性を発揮し「子どもが中心」の保育がなされた。
2	2歳児保育 の取り組み	A	満3歳の誕生日を迎える前の2歳児の保育を開始し担当者を二人体制として個々の成長に合わせてゆっくり関わるよう努めた。その結果、生活面をゆっくり見てあげられた。遊びも自分たちなりの遊びができた。2歳児の生活リズムで生活ができ、自立に向かう子が多かった。十分な環境の準備ができた。
3	子どもの健康と安全、危機管理について	B	<ul style="list-style-type: none">・園としての感染防止対策を引き続き継続徹底した。コロナ感染症やインフルエンザ、風邪や風邪症状、胃腸炎等による欠席状況を毎朝園の玄関前掲示板に掲示した。欠席者が多い場合など、必要に応じて、その都度手紙等でお知らせをし園での状況を共有するよう努めた。そのことで、保護者の評価を得た。・月1回の遊具や設備の安全点検と衛生管理に務めた。・「子どもの安全」に備えるための職員の研修として、東北警備保障（アルソック）にお願いし、不審者対応として緊急通報訓練を行った。さらに、その後の対応を学んでいきたい。

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	3つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、教職員が同じ目標に向かって、聖パウロ幼稚園の目指す保育に取り組むことができた。また、さらなる質の向上に向けた課題も明確になり、保育者自身も次に向かう意欲につながっている。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 次年度重点的に取り組む課題

	課題・目標	具体的な取り組み方法
1	保育の資質向上	これまで建学の精神の学びを土台に、聖パウロ幼稚園の目指す教育・保育の実践のために、教職員の資質向上に努めてきた。さらに「遊び」が充実していくために、目の前の子供たちの姿の捉えを教職員間で共有し幼児理解を深め、一人の子供を全教職員で育てる「チームパウロ」の保育実践をしていく。
2	園を開く ー学校評価の 取り組みー	これまで学校関係者評価に取り組み、沢山のの方々からご意見をいただいた。開かれた幼稚園として保護者や地域の方々との連携を通して、園の取り組みについての理解と協力を得て、聖パウロ幼稚園に求められる役割を果たしていく。
3	幼小接続	「架け橋プログラム」の作成に向けて連携していくために、学区内の北厨川小学校の教員との交流と学び合いができるように働きかけていく。そのために、「幼児期にふさわしい学び＝「幼児の主体的な遊び」」子供たちが実際に遊ぶ姿から「遊び」の意味を伝え、小学校の学びにつなげていく

6. 学校関係者評価委員会の評価

とても園全体の雰囲気が高く、明るい雰囲気が玄関を入ると伝わってきた。日頃の保育ではたくさんの愛情に包まれて、のびのびとその子らしく、その子のやり方で遊びや活動に取り組む姿が見られた。「お互いを大切に思い合う」という園の方針が浸透し、大人（訪問者）に対してとても親しみを持って接してきて、大人に対して安心感や信頼というものが育まれている。異年齢でのかかわりがほほえましく楽しい空感が広がっていた。園が掲げる、「一人の子どもをみんなで育てる」を大切にされた保育がなされ、子どもを中心に園づくりがされている様子は大変良いと感じた。今後も期待して園の成長を見守っていきたい。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

(2024.3.31)